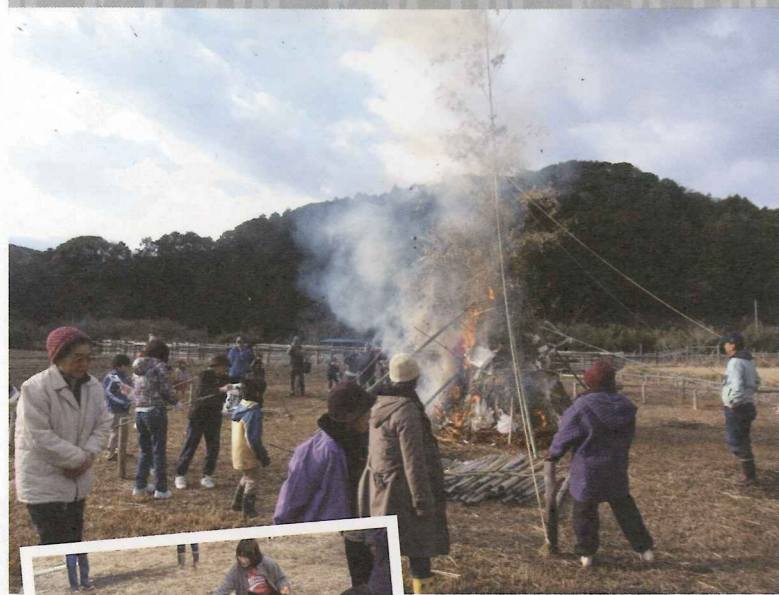


下小野

# 約半世紀ぶりに復活!



▲お餅のほかに、米粉で作ったお団子を焼く姿も見受けられました。従来は、このような十四日団子を3つ、ウバメガシの枝などに刺して焼いて食べていたそうです。来年はお団子の用意も欠かせませんね。

1月5日、下小野のヤギ牧場の広場にて、どんど焼きが行われました。近隣住民約70人が集い、竹を円錐状に組んだおんべへ正月飾り

# どんど焼き開催

や書き初め、お札などを入れた点火。大きな火柱と煙が青空へと舞い上がり、竹のはぜる音が景気よく鳴り響きました。おんべの下ではお餅

が焼かれ、参加者に振る舞われました。下小野での本格的などんど焼きの実施は50年以上ぶり。下小野の老人会が中心となり、子供会や消防団など地域一丸で復活へと結びつけました。年配の方は「子供の頃を思い出す」と懐かしがり、子供たちは「初めて経験した」と大喜び。ひとつの行事を通じて、世代を超えた繋がりが生まれた瞬間でもありました。大好評により、来年も実施することが決定。幸先の良い一年となりそうです。

# 南上新聞

月刊 みなみかみしんぶん

平成25年 睦月



南伊豆から世界に発信する南上新聞

南伊豆から笑顔をお届け

# 蔵し

kurashi

写真/岩間史朗



毛蔵野 山本邸(屋号・田保)

2013 JANUARY

蔵のある暮らし

vol. 10

家探しの際に、この蔵を一目見て借りることを決めたと、やきもの作家の渡辺隆之さんと妻津さん、長女の晴ちゃん。「汚れを気にせず使える土間と、日が当たりすぎないところがやきものに適している」ということで、築100年を越える土蔵の1階を工房として活用している。作業台や棚を自作し、薪ストーヴも設置。主に夏の粘土つくりから、秋の作品つくりにかけては「朝起きてから夜遅くまでこの蔵に籠もっていることが多い」と言う。本来、モノを収納する場であった蔵が、今はやきものを生み出す場になっている。さらに、母屋と接する西側の壁の一部を抜いて通路に改装し、工房を通じて、蔵の2階の寝室へと行き来する。蔵を中心に生活が営まれていくのが実に印象深い。



同日に開催される夜桜ナイトランの発着場となることから、ナイトツリークライミングなども予定されています。

森林整備された山の有効利用を目的に、昨年12月に銀の湯会館前の山で開催された「ツリクラッ」。ロープを使った木登りや綱渡りを中心に、薪割り体験なども実施。南上からは市之瀬の「パ

# ツリクラッ 第2回開催決定

2/16(土)

ンタモンデ」や毛蔵野の「みのり食堂」などの出店があり、下小野産の小麦を使ったピザ焼き体験も行われました。そして、2月16日に第2回を開催することが決定。会場前の銀の湯会館が、

# 羽ばたけ! 新・成人



成人は72人。その内、南上では12人が成人を迎え、岩殿出身の鈴木杏那さんが新成人を代表して謝辞を述べました。鈴木さんは現在、京都産業大学で

帰ってきたんです」と、将来の夢を語ってくれました。

町役場の湯けむりホールで1月13日に、成人式が行われました。今年の新

んが新成人を代表して謝辞を述べました。鈴木さんは現在、京都産業大学で

木のこなら何でもおまかせ  
山を生きし 地域を活かす  
株式会社 いしい林業  
合法木材供給事業者 県知事認定林業事業体  
南伊豆町毛倉野 ☎0558-62-0093

携帯電話・スマートフォンのソフト開発  
徘徊でお悩みの家族へ  
携帯電話のGPSで  
100%解決します。  
イーロケーション株式会社 本店 絆きずな  
代表取締役 南伊豆町市之瀬566  
山本正八 ☎0558-64-8324

SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE  
下田メディカルセンター附属  
みなとクリニック  
☎0558-62-0005  
賀茂郡南伊豆町湊674  
www.s-m-a.or.jp/minato\_clinic

SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE  
介護老人保健施設  
なぎさ園  
☎0558-62-6800  
賀茂郡南伊豆町湊674  
www.s-m-a.or.jp/nagisa